

守屋ちやな

おれが、わらしのころ、じいちゃまから聞いた話だがな。大昔、この守屋は、都の偉い人だった和氣清麻呂が家来に命じて夷の国は山が多いので黄金がとれるから山を拓くようにといわれて大勢の人々が会津の嶺伝いに守屋に入ってきたそうだと。今でも金子石や団子石が、野山にころころあっからみてみる。

また守屋には妙見山があつて日拝の岡といふところがあるんだぞ。

妙見山の中腹にな、春と秋の彼岸のころ、そこんところだけ朝日が照って金色に輝いてみいたと。それに道証という偉い坊さんがきて、白山大菩薩を祀ったので上寺となつたんだと。代々法印さまがきては、拜んでくつちやなので、今でも守屋はいい暮しをしてきらっちゃんたぞと。



モリアオガエル生殖地